

2026年3月期 決算補足説明資料

株式会社ファインシスター（東証スタンダード：5994）

2026年5月14日

2026年3月期 連結業績(前年比)

FINE SINTER

2026年3月期は、営業利益・経常利益大幅増、構造改革の一環で米国子会社減損処理を行い、2027年3月期は当期純利益黒字化

[単位：百万円]

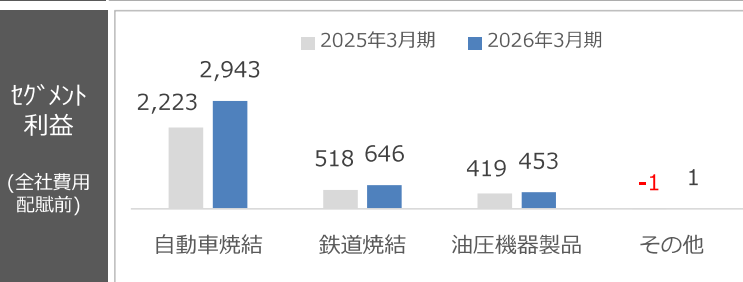
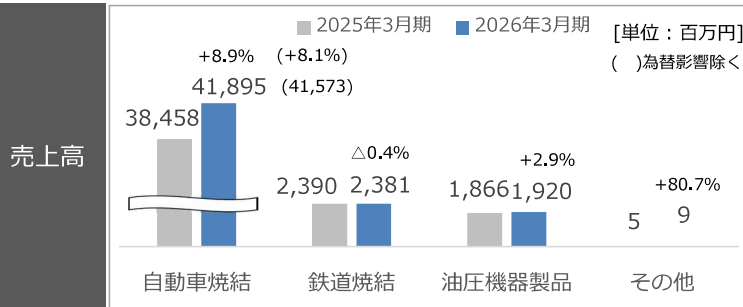
	2026年3月期		2025年3月期		前期比		2027年3月期
	実績	比率	実績	比率	増減額	増減率	業績予想
売上高 (為替影響除く)	46,206 (45,885)	100.0%	42,720	100.0%	+3,486 (+3,165)	+8.2% (+7.4%)	44,500
営業利益	1,195	2.6%	683	1.6%	+512	+75.0%	1,200
経常利益	754	1.6%	472	1.1%	+281	+59.6%	800
親会社株式に帰属する 当期純利益	-2,414	-5.2%	-206	-0.5%	-2,208	-	500
為替レート(ドル)	151円	-	152円	-	-2円	(円高)	150円
ROE	-17.0%	-	-1.4%	-	-15.6%	-	3.4%

2026年3月期 連結業績の概要

FINE SINTER

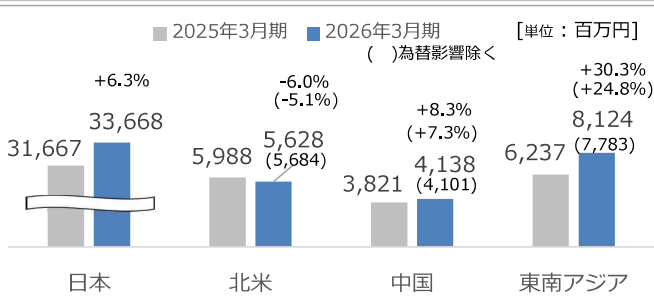
事業別売上高（前期比）

鉄道は売上横ばいで増益、自動車焼結は価格転嫁・是正、販売量増加などにより増収増益



地域別売上高（前期比）※連結消去前

日本、中国、東南アジアは販売量の増加等により増収
北米での主要製品の一部打ち切りに伴う販売量減により減収



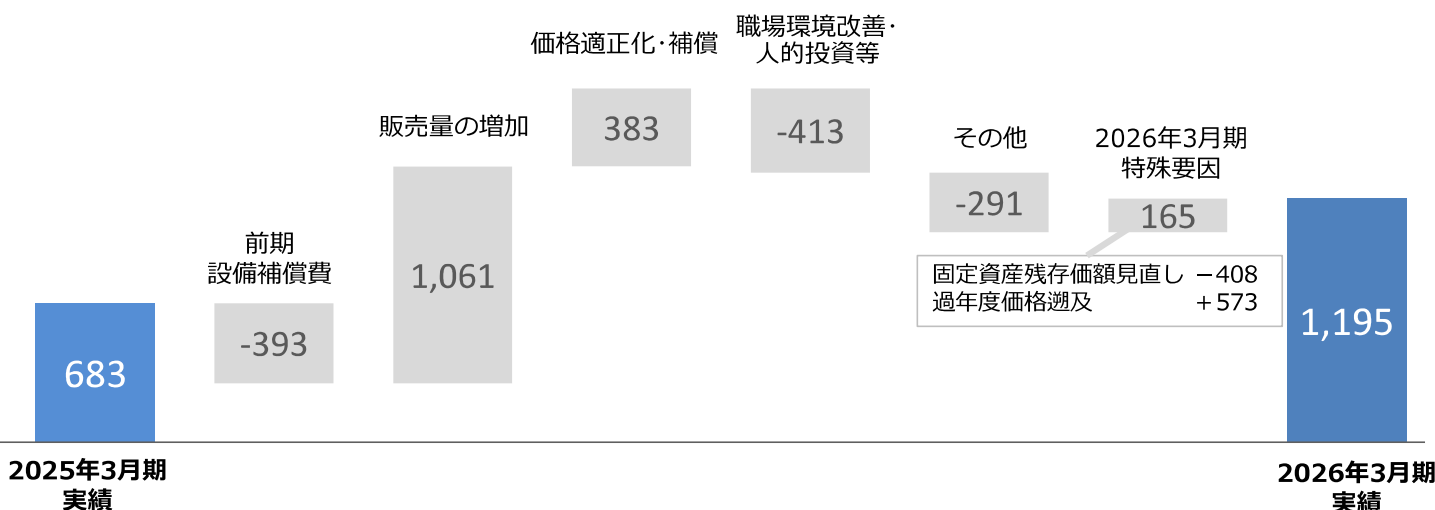
2026年3月期 連結業績の概要

FINE SINTER

連結営業利益の増減要因(前期比)

職場環境改善・人的投資等に取り組みつつ、タイ子会社の新規品の立ち上げ等による販売量の増効果、価格適正化への取り組みが実現し、増益となった

[単位：百万円]



2027年3月期 連結営業利益増減要因

FINE SINTER

販売量の減少影響はあるものの、継続的な人的投資、価格の適正化、原価改善による収益力強化に取り組み、企業価値向上を目指す

[単位：百万円]



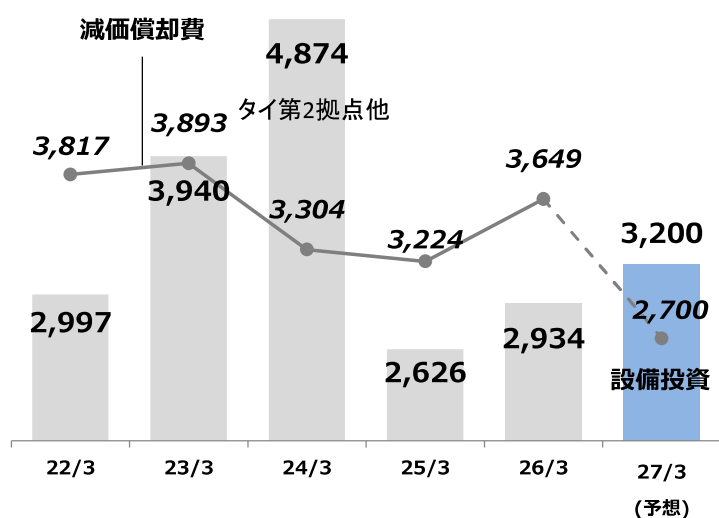
設備投資・研究開発費

FINE SINTER

基盤収益力強化の一環としてのグローバル拠点再編、ポートフォリオ変革に向けたハイブリッド用インバーター部品(次世代品・アシシ品)の生産準備等に効率的・効果的に投入

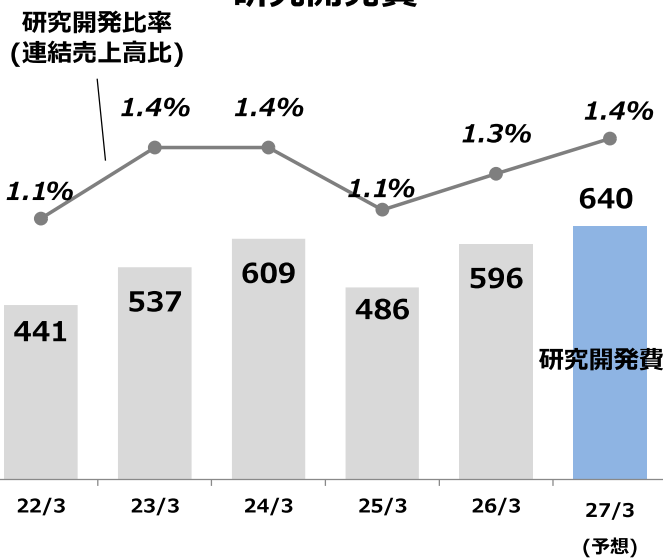
設備投資

[単位：百万円]



研究開発費

[単位：百万円]



連結配当性向

